



大津市報道資料
市政記者各位

お問い合わせ先

担当者	スポーツ課振興係 担当： 内田				
連絡先	528-2637		内線 16-0-202#		
総合計画 位置付け	基本 方針	基本 政策	施策	取組の 方向性	主な 取組
	2	8	19	1	1

2022年 8月3日

「あそびバ！ in 大津」の開催について

8月6日（土）に、本市主催事業である「あそびバ！ in 大津」を開催いたしますので、お知らせいたします。本事業は幼少期から楽しく体を動かすことにより、子どもたちの体力・運動能力の向上のみならず、意欲的な心の育成や、将来に渡る健康的な体の育成を目的とした、幼少期運動プログラムです。

記

- 主 催 大津市、一般社団法人日本トップリーグ連携機構
- 開催日時 令和4年8月6日（土）10：00～12：30
10：00～10：15 開講式
10：15～12：15 あそびバ！プログラム
12：15～12：30 閉講式
- 場 所 皇子が丘公園体育館（大津市皇子が丘一丁目1番1号）
- 参加者 4歳～小学3年生までの子どもとその保護者・引率者
70組140名（予定）
- 当日講師 眞砂野 裕（まさの ゆたか）氏（JTL プレイリーダー、都内小学校勤務）
田口 恵（たぐち めぐみ）氏（元 NEC レッドロケッツ所属）
- 内 容 子どもの体力や運動能力向上を目的とした、親子参加型の運動あそびプログラム（詳細は別紙参照）



子供の発達・発育学の権威、中村和彦教授（現山梨大学理事・副学長）との共同開発プログラムを活用。低学年を対象に、親子で様々なボールを使った「あそび」を実践。大きさの違うボールやラグビーボールのように形の違うボールを使うことで、子どもの調整力を「あそび」の中で自然と身につけられます。子どもの成長過程に合わせ、基本的動作の獲得や五感の発達などを図ります。また親子のコミュニケーションが少なくなっている現代において、すべてのメニューが親子で実践する内容となるため、親子一緒に楽しみながら活動できます。



親子のコミュニケーションの場としてだけでなく、子どもと運動を楽しむことや、子どもの新たな一面を発見する機会にもなっています。



大きさの異なるソフトバレーボールやテニスボール、形の異なるラグビーボールなどを使用して、子どもの調整力や感覚を向上させます。時にはその場でアルミホイルと新聞紙で作ったボールを使用することもあります。また、手だけでなく足を使ってボールを扱うなど、身体のさまざまな箇所を使って「あそび」を行います。



イベント終了後には、講師のサインが入った修了証を講師から一人ひとりに授与いたします。